

学校統合の実施案

【案 1】

菖蒲地区小学校 5 校と菖蒲中学校を統合

統合により、既存校舎等を活用しつつ、教室不足等に対応するために、新たに校舎等を増築することが考えられます。

計画検討：1 年程度
設計業務：2 年程度
整備工事：3 年程度



開校まで最短で 6 年程度

メリット	・ 小学校から中学校まで一貫した教育ができる。
	・ 教育環境の充実が図れる。
	・ 新校舎を建設することにより、地域や保護者の理解を得られやすい。
デメリット	・ 整備に多くの時間と費用を要する。
	・ 通学負担が大きくなる。

【案 2】

菖蒲地区小学校 5 校を 1 校に統合

統合にあたり、菖蒲地区小学校 5 校を 1 校に統合した場合、通級指導教室や特別支援学級、放課後児童クラブ等を使用する児童も増加するため、一定の施設整備が必要になることが考えられます。

計画検討：1 年程度
設計業務：1 年程度
整備工事：2 年程度



開校まで最短で 4 年程度

メリット	・ 一定規模の学校を維持できる。
	・ 教育環境の充実が図れる。
デメリット	・ 案 1 より短い、整備に一定の時間と費用を要する。
	・ 通学負担が大きくなる。
	・ 中 1 ギャップの影響を受ける可能性がある。